

## 2015 世界選手権大会の選手選考について

(一社)日本パラ陸上競技連盟

H27.5.22

2015 世界選手権の選手選考については、2016 パラリンピックリオ大会でメダル獲得もしくは上位入賞を目指すことを目標にして、選考委員会で選手選考する。そのため、当連盟としては、リオ大会の該当種目で、なおかつ A 標準記録突破者を中心に日本選手団を編成する。

### (1) 参加する選手の条件

- ① 2015 年度当連盟の登録会員であること。
- ② 2015 年シーズンの IPC 陸上部門に登録し、ライセンスを取得していること。
- ③ A 標準記録を突破していること。(B 標準記録突破者は今回の大会は対象としない)
- ④ 今回の大会では、国際クラスステータスが New(N)、Review(R)、Confirmed (C) のすべての選手が対象となる。(国際クラスは問わない)
- ⑤ 原則、経費は自己負担とする  
(渡航費、宿泊費、エントリー費、ユニフォーム：約 50 万円)  
※ 強化指定選手の経費負担については、別途検討する。

### (2) 標準記録突破期間：2014 年 1 月 1 日～2015 年 8 月 31 日

但し、選考委員会の開催並びに最終エントリーの関係から 7 月 19 日までの IPC 公認大会とする。IPC ランキングの採用については、2014 年と 2015 年の選考委員会開催日の 2 日前のランキングとする。

### (3) 標準記録突破のための指定大会

・トラック・フィールド

上記(2)の期間において、国内、国外を問わず「IPC 公認大会」並びに「IPC エンドース大会」を指定大会とする。

### (4) 選手選考基準

① A 標準記録を突破しメダル獲得及び 8 位入賞可能な選手。(但し、同クラス、同一種目 3 人以上の選手がいる場合は、2014・2015 ランキングを含めた記録の中で上位の記録から 3 名とする)

8 位入賞可能選手とは、2014 年、2015 年 IPC 上位ランキング及びロンドンパラリンピック入賞者の記録を参考にする。

② リレー種目は、個人選手が決定した時点でリレー種目を希望する場合、参加を決定する。

③ 選考に対して「誓約書」に署名できる選手。

### (5) その他

① パラリンピックリオ大会の種目外の種目については、今回派遣を見合わせる。

② 個人種目で、2 位以内に入賞した選手は、リオ大会に当連盟より日本パラリンピック委員会へ上位推薦する。